PRIMEQUEST 4000 シリーズ

Broadcom 製 ファイバーチャネルカード

ファームウェアアップデート手順書

FW: 14.0.639.20

●目次

1.	本書について	. 3
2.	必要な部材	. 3
3.	対象製品	. 3
4.	対象ファームウェアおよびファームウェアの修正内容	. 4
5.	注意事項	. 4
6.	作業概要と作業時間(兼チェックシート)	. 5
7.	対象カードのファームウェア版数確認	. 6
8.	対象カードのファームウェアアップデート	. 9

1. <u>本書について</u>

本書は、Broadcom 製ファイバーチャネルカードの作業手順について記載しています。 本書に従い作業をお願い致します。

・ファームウェア版数の確認方法

・ファームウェアアップデート方法

2. <u>必要な部材</u>

以下の部材をあらかじめ準備し、作業前に不足が無いことを確認してください。

項	用意するもの	備考
1	ファームウェアアップデート手順書	本書
		『CA92344-5704-01.pdf』
2	ファイバーチャネルカード ファームウェアアップデートツール	Iso image
		『PQ-Bdm-FC-TOOL-V14063920.iso』

3. 対象製品

品名	型名	カード名称
シングルチャネルファイバーチャネルカード(16Gbps)	MC-0JFCF*	LPe31000
デュアルチャネルファイバーチャネルカード(16Gbps)	MC-0JFCG*	LPe31002
シングルチャネルファイバーチャネルカード(32Gbps)	MC-0JFCR*	LPe35000
デュアルチャネルファイバーチャネルカード(32Gbps)	MC-0JFCS*	LPe35002
シングルチャネルファイバーチャネルカード(64Gbps)	MC-0JFCV*	LPe36000
デュアルチャネルファイバーチャネルカード(64Gbps)	MC-0JFCW*	LPe36002

4. 対象ファームウェアおよびファームウェアの修正内容

提供時期	ファームウェア版数	修正内容
	14.0.326.17	・初回出荷
2024/6	14.0.639.20	・Oracle Linux8.8 に対応。 ・64Gbps FC カードを追加サポート。

5. 注意事項

作業中の予期せぬ電源切断およびリセット等の禁止

(1)ファームウェアアップデート中に予期せぬ電源切断やリセット等を行うと、各カードが動作しなくなることがあります。

<u>手順の中で明記されているタイミング以外での電源の切断および</u> システムリセットは、絶対に行わないでください。

- (2) Video Redirection(HTML5)操作時の注意点および回避策
 - HTML5を使用しツールを起動させ数字を記入する前に、別 Window(例:MMB Web-UI 等)をアクティブにし、 その後 HTML5の Window に戻るとキー入力ができなくなる事象が起こります。
 回避策:事象発生時に Backspace キーを 2,3 回押してください。(キー入力が可能になります)
 - ② アップデートツールを実行中にキーボードからの入力が出来なくなった場合、一度画面をマウスでクリックしてください。(キー入力が可能になります)



(3) 同じ製品の FC カードが複数枚搭載されている場合

本ツールは、同一パーティションに搭載されている同じ製品(部品仕様)の FC カードに対して、 ファームウェアのアップデートを実施します。1 枚ごとの指定は出来ません。

(4)ツール起動のためのパーティション事前停止

本ツールによるアップデートを行う際、事前にアップデート対象パーティションの停止を行ってください。

Copyright 2024 Fsas Technologies Inc.

6. 作業概要と作業時間(兼チェックシート)

ファームウェアのアップデートに必要な事前準備および更新作業手順のフローです。

ファームウェアアップデート作業時間 : 25 分+ + FC カードー枚当たり1 分~2 分+起動 2 回分

例: 64GB メモリ搭載時、起動 2 回分は約 15 分

ご使用のシステム毎に必要な所要時間を考慮の上、作業時間をお見積りください。



7. 対象カードのファームウェア版数確認

- (1) アップデート対象カードを搭載したパーティションの電源を切断します。
- (2) [ビデオリダイレクション]画面の[Media]メニューから[Virtual Media Wizard…]を選択し、Virtual Media からアップデート ツール(iso イメージ)を認識させます。
- (3) アップデート対象カードを搭載したパーティションの電源を投入します。
 WEB-UI の[Partition]→[Power Control]→[対象パーティション]→[Power ON]および[Force boot into EFI Boot Manager]を選択し、[Apply]を選択します。
 Model:

FUJITSU Part Number: Serial Number: Status:			<u>Normal</u>												
System Partition User Administration Netwo	rk Cor	figu	ration Maintena	ance											
>Partition >Power Control															
Power Control															
Schedule	Po	Power Control													
Console Redirection Setup															
Partition Configuration	Seleo	t a l	Power Control of	otion for one o	r more partitions.	then click the Apply	button to take effect.								
Extended Socket Configuration					-										
Reserved SB Configuration		D	D CC N	D C	с. р.	D () (1	Force Power Off Delay								
Power Management Setup	Ŧ	P#	Partition Name	Power Status	System Progress	Power Control	Boot Selector								
eLCM Setup															
Partition#0	0) -	77_	Standby	Power Off	Power On 🗸	Force boot into FEI Boot Managor								
■ Partition#1	-	-					Torce boot into ETT boot Manager								
	1	-	78	On	OS Running	(Not specified) V									
	Ľ		·				No Override 🗸								

Apply	Cancel

(4) BIOS 初期メニューが起動したら Exit タブへ移動し[Boot Override]を選択します。

Information	Configuration	Security	Boot	Exit	<f1:help></f1:help>
Commit sett	ings and Exit				
Discard set	ings and Exit				
Restore Defa	ults				
Save as User	Defaults				
Kestore User	Defaults				
▶ <mark>Boot Overria</mark>	le				

(5) アップデートツール(iso image)をリモートストレージ接続したドライブを選択します。



(6) CD からブートし、次のように表示されます。

00 [10		li	ng	ſ	vn	nl	iı	nu	z																											
Lu	 วลด	li	 ng	(ir	ni	tı	 rd		 im	g																									
	•••		• •		• •			• •				• •			• •			• •	• •			• •	• •		• •	• •	• •	• •	• •			• •		• •	• •	
•	• •		• •		• •			• •				•			• •			• •	• •			• •	• •		•••	• •		• •	• •			• •		• •	• •	

※環境によっては、以下の画面(例)で停止する場合があります。

その際は、次画面に移行するまでお待ちください。

x.xxxxx] scsi 0:0:0:x alua: rtpg failed with xxxxxx x.xxxxx] scsi 0:0:0:x alua: rtpg sense code 05/20/00 x.xxxxx] scsi 0:0:0:x alua: not attached x.xxxxx] scsi 0:0:0:x Attached scsi generic sg5 type 0 x.xxxxx] crc_t10dif_pclmul:Unknown symbol crc_t10dif_generic(err 0) x.xxxxx] crc_t10dif: Unknown symbol crc_t10dif_generic(err 0) x.xxxxx] sr 0:0:0:x: [sr0] scsi-1 drive x.xxxxx] cdrom: Uniform CD-ROM driver Revision: 3.20 x.xxxxxx] sr 0:0:0:x: [sr1] scsi-1 drive

(7) ファームウェアのアップデートツールが自動起動し、搭載されているカード一覧が表示されます。

```
Starting Firmware update tool…
**** Current Firmware Version ****
HBA xx: LPe31000
                  -M6 SN: FCxxxxxxx FW: 14.0.639.20 BC: 14.0.639.18
HBA xx: LPe31000
                  -M6 SN: FCxxxxxxx FW: 14.0.639.20 BC: 14.0.639.18
HBA xx: LPe35002
                  -M6 SN: FCxxxxxxx FW: 14.0.639.20 BC: 14.0.639.18
HBA xx: LPe35002
                  -M6
                      SN: FCxxxxxxx FW: 14.0.639.20 BC: 14.0.639.18
**** Select Card type ****
1. MC*0JFCF* (1x 16Gb FC ' LPe31000)
2. MC*0JFCG*
              (2x 16Gb FC ' LPe31002)
3. MC*0JFCR* (1x 32Gb FC ' LPe35000)
4. MC*0JFCS*
             (2x 32Gb FC ' LPe35002)
              (1x 64Gb FC ' LPe36000)
5. MC*0JFCV*
              (2x 64Gb FC ' LPe36002)
6. MC*0JFCW*
7. Cancel Firmware update
Input Number (1-7)
```

※搭載カードが多く、カード情報が画面から消えてしまった場合は、[Shift]+[PageUp]キーで画面をバックスクロールすると表示されます。バックスクロールした画面は、[Shift]+[PageDown]キーでスクロールできます。

(8)対象カードのファームウェア版数を確認します。

※搭載されているファイバーチャネルカードの一覧が表示されます。

項	情報	内容
1	HBA No.	HBA 番号
2	HBA 種別	Fibre Channel カードの HBA 種別 - LPe31000 : Single Port Fibre Channel Card(16Gbps)Emulex - LPe31002 : Dual Port Fibre Channel Card(16Gbps)Emulex - LPe35000 : Single Port Fibre Channel Card(32Gbps)Emulex - LPe35002 : Dual Port Fibre Channel Card(32Gbps)Emulex - LPe36000 : Single Port Fibre Channel Card(64Gbps)Emulex - LPe36002 : Dual Port Fibre Channel Card(64Gbps)Emulex
3	SN	Fibre Channel カードの S/N(シリアル番号)
4	FW	Fibre Channel カードの Firmware 版数



【重要】ファームウェアアップデート対象カードの情報をメモに控えてください。

注:操作手順を誤って、実装されていないカードを選択した場合、Toolが終了し、プロンプト画面が表示されます。プロンプト上で次のシェルを実行し再度、7章(7)から実行してください。 # sh /FWup/fwupF4.sh (最初の文字で置換可能)

8. 対象カードのファームウェアアップデート

以下のアップデート手順は 16/32Gbps Single/Dual-Port カードの例になります。64G カードをアップデートする場合は、入力番号を読替えて実施してください。

【16Gbps Single-Port カードを選択した場合】

「1」と入力し<Enter>キーを押します。

```
Starting Firmware update tool…
**** Current Firmware Version ****
HBA xx: LPe31000
                 -M6 SN: FCxxxxxxx FW: 14.0.639.20 BC: 14.0.639.18
HBA xx: LPe31000 -M6 SN: FCxxxxxxx FW: 14.0.639.20 BC: 14.0.639.18
HBA xx: LPe35002 -M6 SN: FCxxxxxxx FW: 14.0.639.20 BC: 14.0.639.18
HBA xx: LPe35002
                -M6 SN: FCxxxxxxx FW: 14.0.639.20 BC: 14.0.639.18
**** Select Card type ****
1. MC*0JFCF* (1x 16Gb FC ' LPe31000)
2. MC*0JFCG* (2x 16Gb FC ' LPe31002)
             (1x 32Gb FC '
3. MC*0JFCR*
                           LPe35000)
4. MC*0JFCS* (2x 32Gb FC ' LPe35002)
5. MC*0JFCV* (1x 64Gb FC ' LPe36000)
6. MC*0JFCW* (2x 64Gb FC ' LPe36002)
7. Cancel Firmware update
Input Number (1-7)
```

注:操作手順を誤って、実装されていないカードを選択した場合、Toolが終了し、プロンプト画面が表示されます。プロンプト上で次のシェルを実行し再度、7章(7)から実行してください。 # sh /FWup/fwupF4.sh (最初の文字で置換可能) 【16Gbps Dual-Port カードを選択した場合】

「2」と入力し<Enter>キーを押します。

Starting Firmware update tool…									
**** Current Firmware Version ****									
HBA xx: LPe31000 -M6 SN: FCxxxxxxx	FW: 14.0.639.20 BC: 14.0.639.18								
HBA xx: LPe31000 -M6 SN: FCxxxxxxx	FW: 14.0.639.20 BC: 14.0.639.18								
HBA xx: LPe35002 -M6 SN: FCxxxxxxx	FW: 14.0.639.20 BC: 14.0.639.18								
HBA xx: LPe35002 -M6 SN: FCxxxxxxx	FW: 14.0.639.20 BC: 14.0.639.18								
**** Select Card type ****									
1. MC*0JFCF* (1x 16Gb FC ' LPe31000)									
2. MC*0JFCG* (2x 16Gb FC ' LPe31002)									
3. MC*0JFCR* (1x 32Gb FC ' LPe35000)									
4. MC*0JFCS* (2x 32Gb FC ' LPe35002)									
5. MC*0JFCV* (1x 64Gb FC ' LPe36000)									
6. MC*0JFCW* (2x 64Gb FC ' LPe36002)									
7. Cancel Firmware update									
Input Number (1-7)	Input Number (1-7)								
2									

注:操作手順を誤って、実装されていないカードを選択した場合、Toolが終了し、プロンプト画面が表示されます。プロンプト上で次のシェルを実行し再度、7章(7)から実行してください。 # sh /FWup/fwupF4.sh (最初の文字で置換可能)

【16Gbps Single-Port/Dual-Port カードのファームウェア選択】

アップデートするファームウェア版数を「1-2」の中で選択し、<Enter>キーを押します。 その後、自動でファームアップが開始されます。

***** Select Firmware Version *****
1. Update Firmware = 14.0.327.17
2. Update Firmware = 14.0.639.18
3. Cansel Firmware update
Input Number (1-3) x

【32Gbps Single-Port/Dual-Port カードのファームウェア選択】

***** Select Firmware Version *****

- 1. Update Firmware = 14.0.327.17
- 2. Update Firmware = 14.0.639.20
- 3. Cansel Firmware update

```
Input Number (1-3) x
```

注:操作手順を誤って、実装されていないカードを選択した場合、Toolが終了し、プロンプト画面が表示されます。プロンプト上で次のシェルを実行し再度、7章(7)から実行してください。 # sh /FWup/fwupF4.sh (最初の文字で置換可能) 次のような画面が表示されたらファームウェア更新は完了です。 <Enter>キーを押し、パーティションを再起動します。

Finished Firmware update!! Please any key for System reboot

- 8.2 パーティション再起動後、ファームウェアが正しく更新されているか確認します。
 →7 章(4)~(8)を実施します。
- 8.3 全ての確認が終了したら、パーティションの電源を落とします。

「7. Cancel Firmware update」を選択し<Enter>キーを押します。次にコマンドプロンプト上で「shutdown -h now」と入力し<Enter>キーを押します。

```
Starting Firmware update tool...
***** Current Firmware Version ****
HBA xx: LPe31000 -M6 SN: FCxxxxxxx FW: 14.0.639.20 BC: 14.0.639.18
HBA xx: LPe35002 -M6 SN: FCxxxxxxx FW: 14.0.639.20 BC: 14.0.639.18
HBA xx: LPe35002 -M6 SN: FCxxxxxxx FW: 14.0.639.20 BC: 14.0.639.18
***** Select Card type ****
1. MC*0JFCF* (1x 16Gb FC ' LPe31000)
2. MC*0JFCF* (1x 16Gb FC ' LPe31000)
3. MC*0JFCR* (1x 32Gb FC ' LPe31002)
3. MC*0JFCF* (1x 16Gb FC ' LPe35002)
5. MC*0JFCF* (1x 64Gb FC ' LPe35002)
5. MC*0JFCV* (1x 64Gb FC ' LPe36000)
6. MC*0JFCW* (2x 64Gb FC ' LPe36002)
7. Cancel Firmware update
Input Number (1-7)
7
[root]#shutdown -h now
```

8.4 アップデートツール(iso イメージ)をリモートストレージから切断します。

以上で作業は終了です。

Broadcom 製ファイバーチャネルカード ファームウェアアップデート手順書 CA92344-5704-01 発行日 2024年6日

発 行 日	2024年6月
発行責任	エフサステクノロジーズ株式会社

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその 責を負いません。
- 無断転載を禁じます。